

市長と記述 しませんか?

こども環境 サミットに参加して

洞爺湖町で開催された北海道洞爺湖サミットを記念して、昨年6月 に札幌で開催された「こども環境サミット」。11カ国102人の子 供たちが集まって、環境について話し合いました。

今回は、こども環境サミットに参加した札幌の子供たちが、感じた こと、思ったことを発表した様子を紹介します。

■開催日/平成20年10月25日(土) ■会場/サンプラザ ■参加総数/約40人 ■発言者数/19人

このページについてのお問い合わせは、市民の声を聞く課ぐ211-2042へ。 内容は市長のホームページwww.city.sapporo.jp/city/mayorからもご覧いただけます。



あいの里 東中学校1年 芦口 紗耶加さん

わたしの家の近くには、最近住宅が増えてきましたが、空い ている場所に木を植えたらいいのにと思います。市から苗木 などを援助してもらえないでしょうか。



今、市では、毎年7万本の木を 植えようと活動しています。ま ちづくりセンターなどに、「ここ に植えたいしという提案をして みていただければと思います。

> 「コンセント差しっ放しだよ」とか、 家族に言い続けていたら、みん な気を付けるようになってくれた のがうれしかったです。



山の手 小学校6年 白井

環境についてあまり関心を持ってくれない人や、関心はある けれど現状を知らない人がいます。もっと広く知らせる場を 増やしてほしいです。

市長 から

一緒に考える場をつくることは大切ですね。例えば朝 のホームルームのときに、今日気になった身近な環境 の話題を発表して、話し合ってみてはどうでしょうか。



教育大学付属 札幌中学校2年 山﨑

何かを始めると、いいことであれば必ず賛同して一緒にやってくれる人が出てきます。 これからもどんどん周りに声を掛けてみてください。



「市長とおしゃべりしませんか? | や「タウントーク(10%) | の場をはじめ、市にはさまざまな形で市民の皆さ んからの声が寄せられます。いただいたご意見は内容を随時検討し、できるだけ業務に反映しています。検 討結果は市民の声を聞く課へ電話でお問い合わせいただくか、ホームページでご覧ください。

【改善例】未使用敬老パスの払戻期間が短い→来年度から2カ月延長など

ホームページ www.city.sapporo.jp/somu/shiminnokoe/opinion

広告